

会議日時	5 年 1 月 26 日 木 曜 日							:	~	:
議事録提出者	ご家族 名 地域住民代表(自治会長、民生委員)									
場所	港南地域包括支援センター、介護保険課									
ご利用者の状況	1ユニット				2ユニット				合計	
	男性	4名	平均年齢	83.3歳	男性	1名	平均年齢	79歳	男性	5名
	女性	5名	平均年齢	90.4歳	女性	6名	平均年齢	85.8歳	女性	11名
									年齢	84.20歳
介護区分の分布	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度			
	0名	5名	4名	5名	1名	0名	2.13			
ホームより報告事項	※コロナウイルス感染拡大防止のため、1月の運営推進会議の開催を 書面開催とをさせていただきました									
	○ホームの状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>・12月に1名の方が入居されました。1月に2名の方が退居されました。</li> <li>・現在2部屋空室です。</li> </ul>									
	○直近の活動内容報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月末に身体拘束委員会開催、ホームのスローガンを作成し見える位置に掲示しました。12月はそのスローガンを心に留めて勤務し、1月に職員から意見の聞き取りをしました。結果としてスローガンが目に入りやすいフロアにおいては、「スローガンを読んでから仕事に入った」「あった方がいい」という意見がありました。目に入りづらかった所にあったフロアは、「知っていたが気に留めていなかった」とのことでした。掲示場所を変更し、もう1か月継続することにしました。</li> </ul>									
	○面会について ・制限付きですが面会を行っています。									
	○コロナ対策について <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、手洗い手指の消毒、マスク装着、検温、定期的な抗原検査を行っています。</li> <li>・11月下旬と1月初旬に職員が1名ずつ感染しました。1月においては入居者様が濃厚接触者となってしまったため、隔離のため自室に過ごして頂くことになりました。その後感染が広がらず収束しましたが、隔離が入居者様の認知症を進めてしまうことを再確認致しました。入居者様の状態は隔離前に戻り安心しましたが、感染対策の見直しを行い、仕事への責任感から「仕事に行かなきゃ」という気持ちを抑え、体調が悪い日は出勤しない。それが感染リスクを減らすことに繋がることを再認識し、周知致しました。</li> </ul>									
	○事故報告 ・ヒヤリハット <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故報告 10件、ヒヤリハット 7件</li> <li>・事故の多くは転倒・転落でした。今回においては普段は自力歩行出来ている方がふらついて尻もちや夜間トイレ時に焦って転落という件がありました。普段は大丈夫でも年齢的にも下肢筋力は衰えてきていることを念頭において、立上がり時や歩行時には、注意を促す声掛けや可動範囲の確認を共有していきます。</li> </ul>									
ご意見・ご提案など										
次回予定	令和	5年	3月	日	時	分より				
	報告者 GHハーベスト 名前 望月美希									